



全国の島々が集まる祭典

アイランダー2017

11月18日(土)、19日(日)の2日間、東京・池袋サンシャインシティ文化会館において「アイランダー2017」(主催：国土交通省、公益財団法人日本離島センター)が開催されました。

アイランダーは離島振興の二環として開催され、日本全国の離島が集まり、島の美しい自然や独自の歴史・文化、また、漁業や農業といった島での求人情報などを幅広くPRするイベントで、今年は、有人島418島のうち約200の島が会場に集いました。

西ノ島町のブースでは、来場者へ島の魅力をPRし、島での暮らしに興味のある方々へ実際の島での暮らしに関する情報(求人・住居インフラ整備・病院・教育、子育て環境)など移住定住に関する具体的な内容を説明し、移住定住の促進を働きかけました。



いぬたに みつひろ

犬谷 光宏さん(美田尻)が防犯功労者として表彰されました



9月29日(金)、犬谷光宏さんが『平成29年度中国防犯連合会連絡協議会防犯功労者表彰』を受賞され、10月18日(水)に浦郷警察署にて伝達式を行いました。

犬谷さんは、平成19年から青色防犯パトロール活動を続けられており、平成21年からは地域安全推進員としても防犯活動にご尽力されています。

何より子どもたちの安全と健全育成を願っておられる犬谷さんは、通学時間の見守り活動を続けられており、子どもたちへの毎朝の挨拶を日課とされています。

この度、これらの長年の防犯活動への功労が認められ、受賞されることとなりました。

宝くじ助成事業で地域コミュニティ備品を整備しました!

美田尻区では、宝くじ助成事業の採択により、円滑なコミュニティ活動を行うことを目的とし、コピー機、長机、折りたたみ椅子、椅子収納台車を購入し、地域コミュニティ活動備品を整備しました。

この事業は、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施しているコミュニティ助成事業で、一般財団法人自治総合センターが助成するものです。





『ふたご座流星群&冬の星空観察会』のお知らせ

多くの流星が期待できるふたご座流星群やオリオン大星雲などの天体をいっしょに観察しましょう!

☆日 時: 12月14日(木) 19:30~21:30

☆場 所: 島根鼻公園

☆申 込: 必要なし

☆参加費: なし

☆持ち物: 防寒着、あれば寝転べるシート、あれば双眼鏡(レンタルあり)。

※上記時間帯にずっと観察を行っています。いつ来ても、いつ帰っても構いません。

※観光協会職員が適宜、星空や流星群の解説をいたします。

※曇天、雨天の場合は中止となります。

※詳細はホームページ、タブレット等をご覧ください。



▲島根鼻の望遠鏡

2018年の「隠岐・西ノ島カレンダー」のお知らせ

今年も西ノ島町観光協会では、「隠岐・西ノ島カレンダー」を販売しております。毎年恒例となっている「カレンダーフォトコンテスト」にエントリーされた方の写真がたくさん入っており、四季折々の西ノ島を感じてもらえることができるカレンダーとなっております。

また、各月には「野の花」の紹介もありますので、景色と合わせて周りを見渡してください。

お土産に、ご家庭用にぜひお買い求めください。

定価は1080円で、販売場所は、観光協会、役場本所、安藤本店、さくらや、だるまやです。

なお、大口購入は観光協会にお願いします。送料は別途お客様負担となります。



▲隠岐・西ノ島カレンダー

発見! 西ノ島の自然の魅力 Vol.23 『珍しいヘビ現る!』

10月の中旬、島民の方から「見慣れないヘビがいる」との情報を頂きました。

場所は由良の住宅地。玄関前で撮影したという画像を見て「シロマダラだ!」と驚きました。全国的に個体数が少ない上、夜行性ということもあって目にすることがまれな珍しいヘビだったのです。西ノ島では10年ほど前に報告されていますが、それ以降正式な報告は見当たりませんでした。

白地に黒い横帯のマダラ模様があり、一見毒ヘビのママシヤヤマカガシに似ていますが、シロマダラは頭が黒いことで見分けられます。また、毒はありません。

今回の個体は体長15センチとまだ子どものヘビでした。記録のため写真を撮影した後、発見された場所の近くに放しました。

自然豊かな西ノ島にはまだまだ珍しい生き物との出会いにあふれています。貴重な記録になることも多いですので、変わった生き物を見かけたらぜひ江崎までご連絡ください! (by. 江崎)



▲今回見つかったシロマダラ